

2024 年度
第 7 回理事会議事録

日 時 2024 年 11 月 16 日（土）13 時 30 分～16 時 10 分
場 所 WEB 会議（「Zoom」利用）
出 席 森野会長，山下・下澤副会長，松井専務理事（※），大西・河西・前川・石川・
片岡・松尾常務理事，佐野・藤王・鬼束理事
(理事 14 名中 13 名出席)
上野・秋山監事（監事 2 名中 2 名出席）
欠 席 下江副会長

<※印：進行>

WEB システムを使用した会議を行うにあたり，WEB 出席者の音声，画像が即時に他の出席者に伝わり，出席者が一堂に会するのと同様の適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認されたので，議長は開会を宣し，理事会の議事進行を松井専務理事に委任して本理事会が開催された。

【 議 事 内 容 】

1 会長挨拶

理事会の円滑運営や簡潔明瞭な説明準備への依頼，日本歯科新聞社「3 歯会会長鼎談」等の渉外活動について挨拶があった。

2 議 案

(1) 全 般

ア 会務の確認および担当役員を決定し，挙手 13 名により全会一致で承認した。

イ 東京都歯科技工士会および長野県歯科技工士会からの顕彰申請（日技会長感謝状授与）について，挙手 13 名により全会一致で承認した。

3 報告・協議事項

定款第 26 条第 3 項に基づき，会長・業務執行理事等から以下の報告等があった。

(1) 全 般

ア ベトナムへの出張（2024 年 11 月 20 日～24 日），令和 6 年度歯科技工士国家試験（2025 年 2 月 16 日）を踏まえたこれまでの合格者数推移等について報告があった（森野会長）。

イ 厚生労働省委託「歯科専門職の業務の実態調査及び普及啓発検討事業」における委員推薦依頼に対し，2 名の役員（山下副会長，松井専務理事）を推薦する旨の説明があった（森野会長）。

ウ 日本歯科商工協会に対する 3 団体（日本歯科技工士会，全国歯科技工士教育協議会，日

本歯科技工所協会）連名による歯科技工士法違法行為防止に関する申し入れおよび日本歯科医師会等への申し入れ内容説明等について報告があった（森野会長，山下副会長）。

エ 厚生労働省「歯科技工士の人材確保対策事業」の一環として千葉県歯科医師会が開催した「東京シンポジウム」（2024 年 10 月 27 日）の内容について報告があった（森野会長，山下副会長）。

オ 本年 11 月 1 日に施行された「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律」（フリーランス保護新法）と歯科技工所との関連性について現状報告があった。また，本法に精通した識者に説明を受ける機会を設けてはとの意見があり検討することとなった（松井専務理事，他役員）。

カ 令和 6 年秋の叙勲等に関する会員の受章について報告があった（松井専務理事）。

キ 2025 年度事業計画・予算（案）作成へ向けた担当役員，提出期限等について報告があった（松井専務理事）。

ク 「第 3 回日技次世代委員会」（2024 年 11 月 13 日）の内容について報告があった（森野会長，佐野理事）。

(2) 事業推進

ア 厚生労働省委託「第 2 回歯科補てつ物製作過程等の情報提供推進事業委員会」（2024 年

9月27日)の内容について報告があった(片岡常務理事)。

イ 厚生労働省委託「歯科技工所業務形態等調査に係る検証事業」のモデル歯科技工所が決定し、今後具体的な検証作業に入る旨の報告があった(松井専務理事)。

ウ 公正取引委員会への訪問(2024年10月9日)を踏まえ、「点数分析表」(参考)の表示方法等確認内容について、今後「製作技工に要する費用」に関わる検討委員会にて対応を協議する旨の報告があった(大西常務理事)。

エ 本年12月1日実施の歯科用貴金属材料価格随時改定の内容について報告があった(大西常務理事)。

(3) 法人運営

ア 「歯科技工士法制定および日本歯科技工士会創立70周年地域交流事業」に関し、記念式典会場の下見、準備委員会から実行委員会への移行時期等について説明があった(森野会長、河西常務理事)。

イ 日本歯科医師会「日本災害歯科保健医療連絡協議会」に関し、JDAT標準研修会更新研修の開催および修了に係る登録期間等について報告があった(河西常務理事)。

ウ 「2024年度第1回歯科技工士実態調査委員会」(2024年10月17日)の内容およびこれまでの調査概要、利用効用について報告があった(下澤副会長)。

(4) 財務管理

ア 「第2回会計監査会」(2024年11月7日)の内容について報告があった(河西常務理事)。

イ 2024年度の予算執行状況等について報告があった(河西常務理事)。

(5) 組織対策

ア 「第2回組織対策検討委員会」(2024年9月27日)および「第3回組織対策検討委員会」(2024年10月25日)の内容について報告があった(前川常務理事)。

イ 2024年度組織拡充事業支援金の支給状況等について報告があった(前川常務理事)。

ウ 2024年10月度会員数に関する動向について報告があった(前川常務理事)。

エ 地域組織を対象とした歯科技工士養成機関への入会説明会実態調査の実施について報告があった(前川常務理事)。

オ 会員数減少への歯止めがかからない中、新機軸となる組織対策事業(案)の内容について協議を行い、推進させることを前提としてメリット、デメリットの洗い出し等を含め引き続き事業内容を検討するとともに、必要に応じた関係者への意見聴取等も行っていくことになった(前川常務理事、全役員)。

(6) 教育研修

ア 2024年度、2025年度の歯科技工士生涯研修開催・参加状況および認可状況について報告があった(石川常務理事)。

イ 2024年度『日本歯技』学術優秀論文の選考結果について報告があった(石川常務理事)。

(7) 国際交流

ア 「第2回国際交流委員会」(2024年10月18日)の内容について報告があった(石川常務理事)。

イ 歯科技工技術・知見の伝播を図ることを目的として11月20日から24日までベトナムへ出張する旨の報告があった(森野会長)。

(8) 広報企画

ア 『日本歯技』掲載用「年頭所感」の外部団体や本会業務執行理事への執筆依頼があった(山下副会長)。

イ 「第2回広報企画委員会」(2024年9月21日)および「第2回デジタル情報事業推進委員会」(2024年11月7日)の内容について報告があった(山下副会長、佐野理事、藤王理事)。

(9) 歯科技工所管理

ア 「第3回歯科技工所管理委員会」(2024年10月11日)の内容について報告があった(片岡常務理事)。

イ 国や自治体が実施している歯科技工所向けの補助金・助成金の内容について説明があり、『日本歯技』掲載等へ活用していくこととなった(片岡常務理事)。

ウ 厚生労働省ホームページ掲載の歯科技工所一覧についての状況調査結果が報告され、連盟への資料提供等により施策推進に役立てていくこととなった(片岡常務理事)。

(10) 歯科技工士労務対策

ア 「第3回歯科技工士労務対策委員会」(2024年10月25日)の内容について報告があった(松尾常務理事)。

イ 『日本歯技』11月号に「働き方改革推進支援助成金」に関する啓発記事を掲載した旨の報告があった（松尾常務理事）。

ウ 歯科技工士養成機関への就職活動ガイドパンフレット配付状況について報告があった（松尾常務理事）。

(11) その他

ア 「第3回日技役員懇談会」（2024年12月21日）開催へ向けたテーマが示され、各役員の意見をまとめておくよう依頼がされた（森野会長，全役員）。

イ 「第8回理事会」開催日となる明年1月18日（土）に「第1回本会・連盟役員懇談会」を開催することとなり、当日のタイムスケジュール等について説明があった（松井専務理事）。

ウ 「第2回会計監査会」における監査内容，組織拡充事業を進めるにあたっての積極さと慎重さを加味することの必要性等に関する監事所見があった（上野監事，秋山監事）。

以 上

以上をもって本日のWEBシステムを用いた会議による理事会は，終始異状なくすべての議事が終了したので，議長は閉会を宣し散会した。